

はじめに

本報告書は、文部科学省「魅力ある大学院教育」イニシアティブ「生活環境の課題発見・解決型女性研究者養成」教育プログラムにおける、平成18年度自己点検評価・報告書である。

本教育プログラムは平成17年10月下旬に採択決定通知をうけ、すぐさま新しい教育プログラムの展開にむけて、本教育プログラム関連専攻では、教員と学生の精力的な諸活動が開始された。平成17年度自己点検評価・報告書において、その始動期である5ヶ月間の活動の自己点検・評価と平成18年度にむけての改善点や改善策を提案、明記した。

本年度は、改善策を踏まえ、本教育プログラムが本格的に展開された。学位授与のプロセス管理を強化するため、昨年度の推進（プロセス管理、自主活動支援）部会をプロセス管理部会と自主活動支援部会にわけて、推進することとなった。本年度の推進組織（次頁参照）は、教育プログラム推進委員会とその中に、カリキュラム部会、プロセス管理部会、自主活動支援部会、FD部会、評価部会、広報部会の6つの部会をおき、教育プログラムの推進と自己点検・評価、改善策に関する議論を種々重ねてきた。さらに、新教育プログラムを円滑に推進し、学生、教員の教育研究活動を支援していくための大学院教育推進支援室の充実も図られた。

「生活環境の課題発見・解決型女性研究者養成」という教育プログラムの本質的な目標にむかって、新しい科目群とコースワークによる教育効果の検証作業も、今年度から年度を追いながら進めることとなった。

日常の教育研究活動を重ねて、本教育プログラムの推進のために、60余人からなるプログラム関連教員が献身的に活動し、大学院教育改善に限りないエネルギーを注いだ。本書はこうした短期間のなかで最大限の私たちの努力の結果を、自己点検・評価し、今後の改善策をまとめたものである。

本報告書が大学院の教育改革にむけて活用されることを願い、さらに今後の主体的な変革の活力となることを期待する。

平成19年3月

「魅力ある大学院教育」イニシアティブ

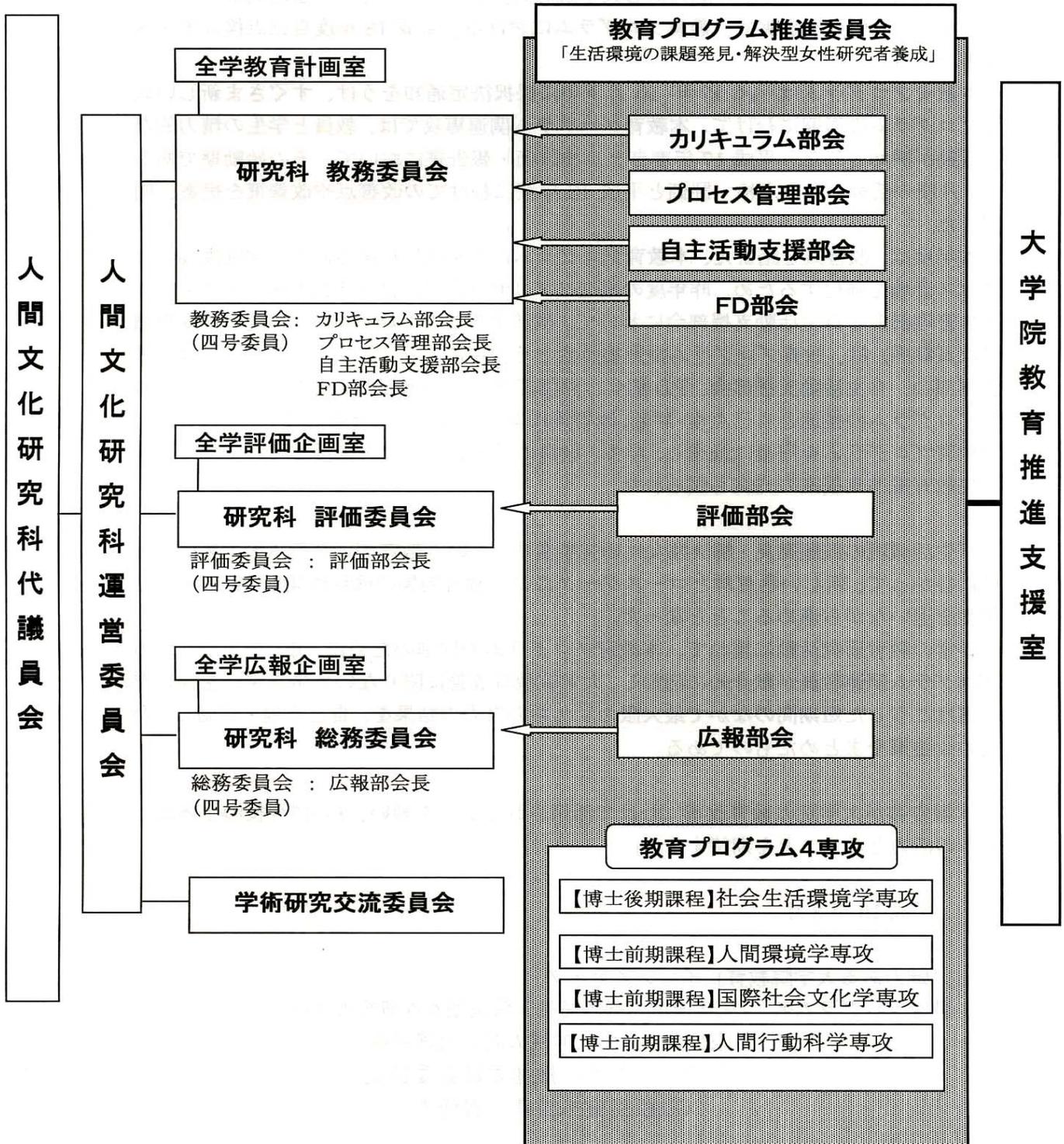
教育プログラム名：「生活環境の課題発見・解決型女性研究者養成」

奈良女子大学大学院人間文化研究科

教育プログラム推進委員会委員長 今井 範子

(取組実施担当者 責任者)

平成18年度 教育プログラム推進委員会と人間文化研究科組織の関係



はじめに	1
取り組みの全体像	5
点検・評価の実施にあたって.....	7
概評	9
自己点検・評価項目	
1 「目的が本教育プログラム構成員に周知されているか」	11
2 「目的が社会に広く公表されているか」	13
3 「教育の目的や授与される学位に照らして、教育課程が体系的に編成されており、 目的とする学問分野や職業分野における期待にこたえるものになっているか」	15
4 「授業の内容が、全体として教育課程の編成の趣旨に沿ったものになっているか」	17
5 「教育の目的に照らして、講義、演習、実験、実習等の授業形態の組合せ・バラン スが適切であり、それぞれの教育内容に応じた適切な学習指導法の工夫がなされ ているか」	19
6 「教育課程の編成の趣旨に沿って適切なシラバスが作成され、活用されているか」	20
7 「研究指導に対する適切な取り組みが行われているか」	21
8 「大学として、本教育プログラムの目的に沿った形で、学生が身につける学力、資 質、能力や養成しようとする人材像についての方針が明らかにされており、その 達成状況を検証・評価するための適切な取り組みが行われているか」	23
9 「学生の授業評価結果等から見て、本教育プログラム関連4専攻が編成した教育課 程を通じて、本教育プログラムの意図する教育の効果があったと学生自身が判断 しているか」	25
10 「授業科目や専門、専攻の選択の際のガイダンスが適切に実施されているか」	26
11 「学生の自主的学習を支援する環境が整備され、機能していること。また、学生 の活動に対する支援が適切に行われているか」	27
12 「自主的学習環境が十分に整備され、効果的に利用されているか」	28
13 「学生の経済面の援助が適切に行われているか」	29
14 「学生の意見の聴取が行われており、教育の状況に関する自己点検・評価に適切 な形で反映されているか」	30
15 「評価結果を教育の質の向上、改善に結びつけられるようなシステムが整備され、 教育課程の見直しや教員組織の構成への反映等、具体的かつ継続的の方策が講じら れているか」	31
16 「FDについて、学生や教職員のニーズが反映されており、組織として適切な方法 で実施されているか」	32
17 「FDが、学生および教員の教育研究能力の改善に結びついているか」	34
18 「教育支援者や教育補助者に対し、教育活動の向上を図るための研修等、その資 質の向上を図るための取り組みが適切になされているか」	35
19 「適切な収支にかかる計画等が策定され、関係者に明示されているか」	36
総合的自己点検	37
巻末資料	
巻末資料リスト	43
別添資料リスト	175